

## 東京国道管内における緑地管理DXの推進 道路緑地の安全管理を高度化・効率化

道路緑地は都市の貴重なグリーンインフラとして、美しい景観形成や、沿道環境の保全、利用者の快適性の確保等に役立っています。一方、腐朽や強風等による倒木事故を防止するためには、定期的な樹木点検や樹木診断を行い、危険性の高い木を抽出し、適切に対応する体制が必要です。

道路緑地維持管理の高度化・効率化に向けて、これまでExcelやPDFで保管されていた緑地管理台帳データをオンラインで参照・活用することが可能となるよう、緑地管理台帳の検討、データベース構築、データ登録を実施し、また既存の道路GISプラットフォーム（国土交通省関東地方整備局で構築・運用されている「DXアプリ」）とのデータ連携を実施いたしました。また、街路樹点検・診断効率化のため点検・診断結果をオンラインで登録・表示・出力可能なシステムをデータベースと統合し一体での運用を可能としています。

緑地維持管理を効率化し、緑地に発生した課題をいち早く管理者が共有することで、危険発生前に対処し、質の高い維持管理につなげ、安全で美しい道路空間の維持に役立ちます。

入力画面（樹木点検・診断）  
樹木点検・診断時はモバイル端末で現地でデータを入力



閲覧画面（マップ・緑地管理台帳情報）  
マップ・台帳情報はウェブ経由でPC画面から閲覧可能



表彰式（国土交通省提供）

NIPPON KOEI

日本工営株式会社



<https://www.n-koei.co.jp/consulting/>

本社住所：東京都千代田区麹町5丁目4番地  
代表電話：03-3238-8030